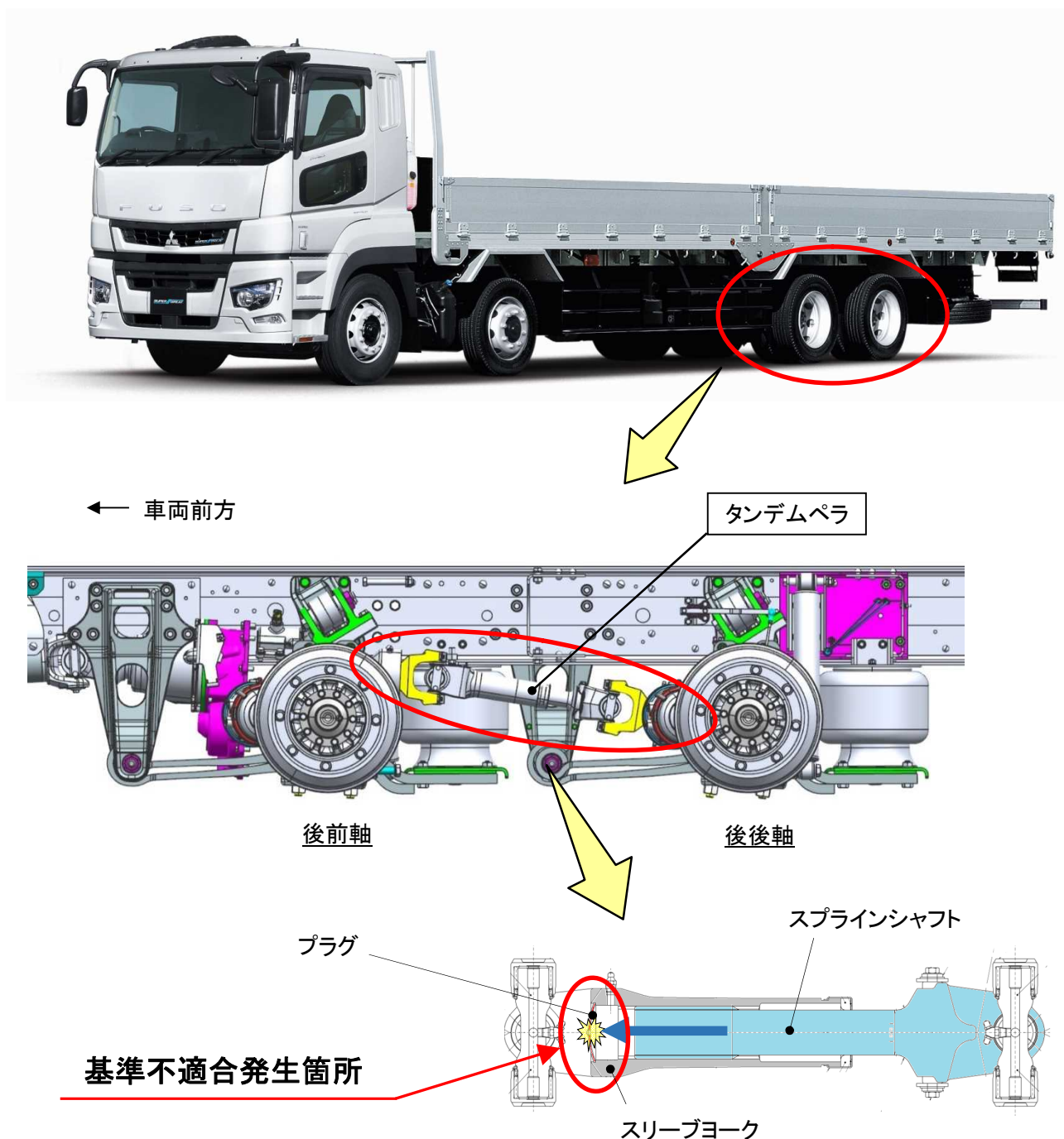


改善箇所説明図



エアサス仕様の大型トラック(4軸車)において、タンデムペラ(後前軸と後後軸間のプロペラシャフト)の長さ設定が不適切なため、タンデムペラが最も縮んだ際にスプリンシャフトがプラグを押してしまい、プラグが脱落し他の交通に影響をおよぼすおそれがある。

改善措置の内容

全車両、暫定措置としてタンデムペラにプラグ脱落防止用の樹脂製バンドを装着し、準備が出来次第、対策品のタンデムペラと交換する。

注：□ は対策品に交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカー付近に「HD236」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。